



東京福井県人会報

TOKYO FUKUI KENJINKAI 2021 春

コロナに負けるな

元気に笑顔でまた会おさ！

みんな元気？ 2020年11月15日(日)、県人会は福井ゆかりの飲食店とコラボし、50余名参加のオンライン交流会を開催しました。コロナ禍が続く中で、少しでも元気をシェアしあおうという試み。飲食店からも「勇気をもらった」と喜びの声をいただきました。



松平会長はビデオで「また県人会でお会いするのを楽しみにしております」とメッセージ。



日本橋

おしょうずあんきよえ 御清水庵清恵

当日は歌う応援隊！ヒトミリイの2人による元気な歌と演奏が店内で行われ、ネット共有されました。

越前おろしそばをはじめ福井の食・酒を提供し、日本橋三越前に2002年出店。店主・中本好美さんは福井市出身。



ステイホームの皆さんは本イベント特製の福井セットを配達注文し楽しみました。



神楽坂

九頭龍蕎麦 はなれ

当日はバイオリニストの間脇佑華さんが店内で生演奏し、優雅な音色と優しい気持ちさがネット共有されました。

福井の蕎麦、酒、食を広めたいと神楽坂に2010年「九頭龍蕎麦」を出店。2013年「九頭龍蕎麦はなれ」を出店。店主・原崎衛さんは勝山市出身。



代々木公園

四季ごはん 晴れ間。

アットホームな明るい雰囲気、訪れた人の心はみんな晴れ晴れ。マスクの下でみんな笑顔。

和食ベースの創作料理の店として2013年出店。店主・中原知美さんは勝山市出身。料理長・稲沢良太さんは越前市出身。

COCOAインストール

ご協力いただいた店舗では換気と距離を保ち、参加者は入店前の検温、消毒、マスク会食、スマホに接触確認アプリ「COCOA」をインストールするなど感染防止に努めました。

※関東の福井県ゆかりの飲食店は「東京福井県人会 福井県ゆかりの店」「みんなで食べエール 福井ご縁の店」などで検索できます。

東京福井県人会のこの1年

2020年の総会を中止しました

新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言を受け、藤田理事長ら執行役員会は5月に予定していた総会を、会員の安全を第一に考え、中止することを決定しました。

福井ゆかりの飲食店を食べエール

営業時短で苦戦する首都近郊の福井ゆかりの飲食店を「食べて応援」しようと、5月に福井市が始めた「みんなで食べエール」に県人会フェイスブックでも周知協力しました。

関東の福井出身学生を応援

コロナ禍で受講ができない、アルバイト収入が減ったなど不安を抱える首都圏在住の福井出身学生のため、福井県東京事務所と福井市東京事務所が開設した相談窓口について、県人会フェイスブックで周知協力しました。また、福井市が県外の福井市出身学生のためマスクと地元特産品をプレゼントする企画も同様に周知協力しました。

福井県の大雪被害に対して見舞金を贈呈しました

2021年1月7日からの大雪で大きな被害に遇った福井県に、県人会として見舞金20万円(役員有志の寄付10万円余りと予備費)を贈呈しました。1月21日、松平宗紀会長、藤田道男理事長が県東京事務所を訪れ吉田啓介所長に手渡しました。